

# ポスト「京」萌芽的課題・計算惑星 第3回 公開シンポジウム

日 時: 2019年3月13日(水) 10時~18時  
会 場: 東京工業大学 大岡山キャンパス 石川台7号館  
Mishima Hall (三島ホール・旧称 ELSI ホール)  
(〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-IE-1)

## プログラム:

---

10:00-10:10 開催挨拶 牧野 淳一郎 (神戸大学)

10:10-10:40 招待講演\*

武藤 恭之 (工学院大学) 原始惑星系円盤の力学を探る数値シミュレーションと高解像度観測

10:40-11:10 招待講演\*

兵頭 龍樹 (東京工業大学) 土星のリング-衛星系の形成過程について: Cassini 探査による観測と理論シミュレーションのまとめ

11:10-12:10 サブ課題 A

井田 茂 (東京工業大学) 「惑星の起源」の概要

富田 賢吾 (大阪大学) 原始惑星系円盤の非理想 MHD シミュレーション

小南 淳子 (東京工業大学) 微惑星集積の大規模 N 体シミュレーション

12:10-12:25 一般講演

船渡 陽子 (東京大学) Evolution of TNO orbits in Galactic Potential

【昼食 (95 分)】

14:00-15:00 サブ課題 B

小河 正基 (東京大学) マントル対流、プレートテクトニクス、火成活動の三次元数値シミュレーション

櫻村 博基 (神戸大学) 火星大気循環の全球非静力学モデルの開発と高解像度計算

竹広 真一 (京都大学) ガス惑星大気非弾性モデルの開発と長時間計算

15:00-16:00 サブ課題 C

草野 完也 (名古屋大学) 太陽地球圏環境予測に向けた計算科学の取り組み

堀田 英之 (千葉大学) 太陽深部磁場と黒点形成の関係

【休憩 (20 分)】

16:20-17:20 サブ課題 D

栢沼 愛 (筑波大学) 星間空間における有機分子の生成・分解機構に関する第一原理計算

石原 卓 (岡山大学) 原始惑星系円盤乱流場中のダスト付着成長シミュレーション

17:20-18:00 総合討論

---

\* は招待講演・質疑応答込み 30 分、各サブ課題は質疑応答込み 60 分 (講演は日本語で行われます)